

担当医紹介

理事長／院長
西池 淳

日本整形外科学会認定専門医
日本整形外科学会認定スポーツ医
スポーツ協会公認スポーツドクター
日本医師会認定健康スポーツ医

1993年 金沢医科大学卒業
2007年 釧路リハビリテーションクリニック(院長)
2009年 (医)三慈会 釧路三慈会病院(院長)
2017年 (医)三慈会 (理事長)

Medial Pivot-TKA、スポーツ医学、自家培養軟骨細胞移植術／
PRP・APS等の再生医療

副院長／内視鏡・人工関節センター長
西池 修

日本整形外科学会認定専門医
日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医
日本整形外科学会認定リウマチ医

1999年 日本大学医学部卒業
2007年 網走厚生病院(整形外科部長)
2010年 (医)三慈会 釧路三慈会病院(副院長)

BCR-TKA、MIS-TKA及びUKA、PFC-FDバイオセラピー

麻酔科部長／ペインクリニック外科担当
西池 聡

日本麻酔科学会認定専門医/指導医
日本医師会認定産業医

2001年 金沢医科大学卒業
2012年 (医)三慈会 釧路三慈会病院(麻酔科部長)
2013年 ペインクリニック外科 開始

SCS、各神経ブロック、高周波凝固法(ニューロサーモ)、
術中麻酔管理、Raczカテーテル等インターベンション治療



〒085-0836 北海道釧路市幣舞町4番30号
JR釧路駅 徒歩10分

医療法人社団三慈会
釧路三慈会病院

国内短期留学のご紹介
(整形外科・ペインクリニック外科手術研修)

整形外科・循環器内科・ペインクリニック外科・麻酔科・内科

医療法人社団三慈会
釧路三慈会病院
0154-41-5711
お問い合わせ先：(事務長)羽田
hospital@sanjikai.net

三慈会

検索



国内短期留学（整形外科・麻酔科/ペイン） 手術研修医師を募集しています※

当院は釧路市を中心に、阿寒・羅臼・根室など周囲150km圏内をカバーする整形外科および循環器内科、麻酔科に特化した専門治療を行う病院です。病床数は126床で、1日約230人の外来患者、年間1202件（2018年度）の手術症例があります。

そしてこの度、特殊専門技術習得を目指す医師向けに、国内短期留学制度を開設しました。研修期間に応じて、専門分野ごと診断・治療技術を習得できるように指導します。

様々な理由によりフルタイム勤務は難しいが、スキルアップを目指し急性期医療に関わりたい意欲ある医師の受け皿になりたいと私たちは考えています。



このような方におすすめします

- ☑ SCS（脊髄刺激療法）手術手技を習得したい
- ☑ 術後疼痛管理を習得したい
- ☑ MIS-TKA手術手技を習得したい（整形）
- ☑ 神経ブロック療法の経験値を上げたい
- ☑ BCR-TKA手術手技を習得したい（整形）
- ☑ 海外留学の為の手技経験、費用捻出のため

当院の手術研修について



麻酔科・ペインクリニック外科
麻酔科部長 西池 聡

麻酔科としては基本的に手術麻酔が主ですが、常勤医二人体制で神経ブロックを年間1000症例以上行っている為、短期集中での手技習得が可能です。
また外来では、ペインクリニック外来を標榜し、脊髄刺激療法（SCS）やニューロサーモ焼灼術をいち早く導入、特にSCS症例数は全国的に突出しているため、国内外からの講演依頼や指導実績があります。研修に専念できる環境ときめ細やかな指導ができるよう、病院一丸となって協力致します。

SCSとは

硬膜外腔にリード（刺激電極）を挿入し、電気回路と電池が内蔵された刺激装置から脊髄に微弱な電気を流すことにより、痛みの信号が脳に伝わるのをマスクすることにより、痛みを緩和する治療法です。患者様が自分の痛みに応じて刺激を調節し、痛みをコントロールします。50%～70%痛みを軽減することが目標で、鎮痛剤の使用量減少や睡眠時間の増加等QOLの向上が期待できます。また、硬膜外腔にリードを置くため神経を傷つけず、手術前の状態に戻すことも可能です。



※採用については履歴書提出の上、面談にて決定いたします。常勤希望は優遇いたします

設備紹介



SCS（脊髄刺激療法）によるジェネレーター本植込み



2018年に手術室をリニューアル。整形・ペインクリニック用として3室に増設。術中モニタリングシステムを導入



当院はSCS、BCR-TKA等の手術ラーニングセンターとして医師向けの研修会を開催し、海外研修も積極的に参加しています
※abbott, smith&nephew, stryker, MicroPort Orthopedics等